青森港国際化推進協議会
APIC

青森港クルーズ船寄港促進
アクションプラン
～100隻10万人をめざして～

令和5年5月19日

目次

1　はじめに　・・・　1

2　現状と課題　・・・　2

3　アクションプランの体系図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

4　重点プロジェクト　・・　4

5　基本政策1　受入態勢の充実・強化　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

政策1　埠頭における受入態勢の充実

政策2　街中における受入態勢の充実

政策3　魅力的な観光コースの造成

政策4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成

基本政策2　戦略的なポートセールス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

政策1　国内外への情報発信

政策2　クルーズ船の拠点港化

基本政策3　青森港の施設・設備の充実　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18

政策1　クルーズ船受入施設の整備・充実

基本政策4　推進体制　・・　20

6　青森港クルーズ船寄港促進アクションプアラン事業一覧表・・・・・・・・・・・・　21

1　はじめに

1　青森港について

青森港は、古くは北前船の寄港地として、また青函連絡船をはじめとした本州と北海道を結ぶ交通結節点として発展してきました。その後青函トンネル開通により青函連絡船は廃止されましたが、2016年の北海道新幹線開業により、あらためて青函圏交流が促進されています。また東北で唯一旅客船専用岸壁を有し、東北で最多のクルーズ船が寄港する等新たな賑わいが生まれています。そして、このような社会情勢の変化等を踏まえ、国、青森県、青森市をはじめとする地元関係者が20年～30年の長期的な戦略を共有した上で、今後、青森港において連携した取り組みを着実に実施していくための指針として、「青森港ビジョン」を平成27年2月に策定しました。

2　クルーズ船の寄港の動向について

欧米でのクルーズは定着したものとなっており、アジア地域においても経済成長に伴う所得増や近年の客船の大型化による低料金化など、クルーズ観光の需要が拡大しています。

また、クルーズの目的も、高級志向を求めるお客様が増えたことや、自然や伝統文化を楽しむ体験型へ重点が移っています。

日本においても「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」に基づきクルーズ船誘致に積極的に取り組むこととなり、全国的に寄港地を目指す港湾の増加に伴い、誘致等に向けた地域間競争が激化しています。

3　アクションプラン策定について

青森港は、近年クルーズ船の寄港数が増加しており、国内外のクルーズ船が年間20隻以上寄港し、東北では最も多い寄港数となっています。クルーズ船の寄港は、港町青森としての都市ブランドの発信や乗船客によるオプショナルツアーによるバス需要や、個人観光客の公共交通利用のほか、食事や買い物、入場料などの経済効果も期待されています。

アジア地域におけるクルーズ需要の拡大、国における積極的なクルーズ振興政策の展開の中、青森港においてもそれらの効果を最大限に活かし、クルーズ船の寄港による地域の活性化を目指すため 、青森港ビジョンなどの関係計画と整合性を図り「青森港クルーズ船寄港促進アクションプラン」を策定します。

「青森港クルーズ船寄港促進アクションプラン」は協議会が中心となり、関係団体と連携しながら、取組を着実に実施していきます。

２　現状と課題

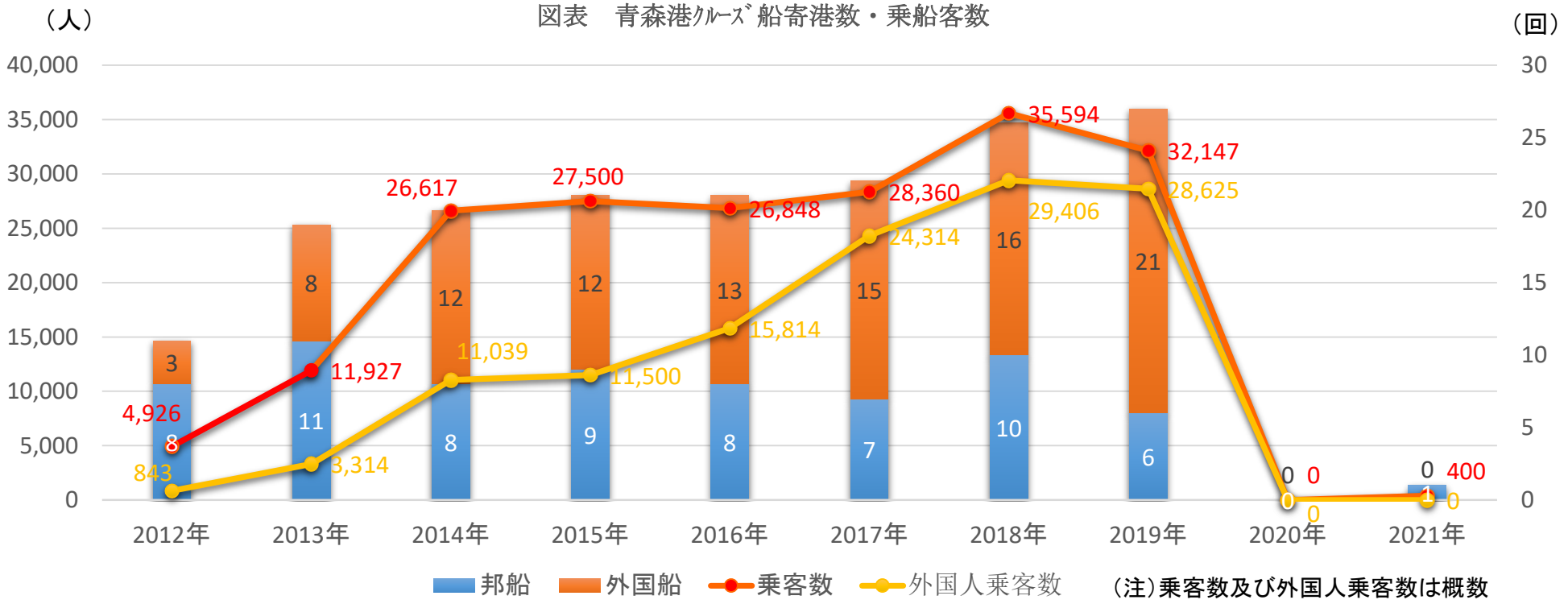
■現状

〇新型コロナウイルス感染症に伴う規制が緩和され、世界的にクルーズ船の運航が再開されている。
〇寄港地を目指す国内港湾の増加と競争が激化している。

■課題

〇感染対策を万全に安全・安心な受入。
〇外国人の訪日の目的が体験型観光へシフトしており、青森市内・県内における体験型メニューの充実が求められている。
〇全国的にクルーズ船誘致の取組みが激化しており、青森港への寄港数維持・拡大に向けた積極的な取組が求められている。

図表　青森港ｸﾙｰｽﾞ船寄港数・乗船客数



（注）乗客数及び外国人乗客数は概数

青森港クルーズ船寄港促進アクションプラン

目指すべき将来の姿

青森港に寄港するクルーズ船100隻、クルーズ旅客数10万人

『行ってみたい、また来たいと思える青森づくり』

基本政策1　受入態勢の充実・強化

- **政策1　埠頭における受入態勢の充実**
  - 施策1　青森の特色ある歓迎催事等の実施
  - 施策2　観光案内、物産販売ブース等の設置
  - 施策3　二次交通の充実
- **政策2　街中における受入態勢の整備**
  - 施策1　受入環境の充実
  - 施策2　案内機能の充実
- **政策3　魅力的な観光コースの造成**
  - 施策1　周遊コースの造成
- **政策4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成**
  - 施策1　クルーズ人口の増加
  - 施策2　青森市観光交流サポーター等の充実

基本政策2　戦略的なポートセールス

- **政策1　国内外への情報発信**
  - 施策1　青森港の魅力の発信
- **政策2　クルーズ船の拠点港化**
  - 施策1　青森港のクルーズ船の拠点港化への取組

基本政策3　青森港の施設・設備の充実

- **政策1　クルーズ船受入施設の整備・充実**
  - 施策1　施設の整備・充実

基本政策4　推進体制

地域活性化　**雇用の創出**　**青森港のブランド力向上**

4　重点プロジェクト

更なる連携

住民

青森港国際化
推進協議会

地元関係
団体

国・県・
他自治体

推進

受入態勢の充実・強化

○クルーズ船に向けた観光
　商品の造成
○ボランティア団体との連携

戦略的なポートセールス

○北米アドバイザーの設置
○船社等へのポートセールスや招請事業の実施

青森港の施設・設備の充実

○沖館埠頭における大型クルーズ船の接岸を
　可能とする埠頭整備（国）

クルーズ旅客数10万人
青森港に寄港するクルーズ船100隻、

基本政策1　受入態勢の充実・強化

クルーズ船で来青するお客様に青森での旅を満足していただき、1人でも多くの青森ファン（リピーター）を獲得していくことで青森港への寄港需要を喚起していくとともに、船社、旅行会社及びクルーに安心して寄港できる港として支持されるよう、埠頭における魅力的な入出港歓迎催事や出店、観光案内機能や街中での受入態勢の充実、青森ならではの資源を活かした観光コースの造成などに取り組みます。

青森港の特徴

○青森ねぶた、棟方志功、八甲田、青森りんごなど、ここでしか触れることのできない多彩な地域資源、弘前城や三内丸山遺跡に代表される歴史、白神山地や十和田湖などの自然、方言や食など青森ならではの文化や多彩な魅力に触れることができる
○クルーズ船が接岸する青森港は青森県の中央に位置し、津軽、南部、下北の観光地を網羅できる地理的優位性があり、また新中央埠頭は青森駅や市街地との距離が徒歩圏内という近接した立地である。
○埠頭における歓迎催事、施設に多様性がない。
○市内外にある多様な観光資源を体感できる仕組みが不足している。
○外国語表示による誘導・案内が十分に整備されていない。
○外国語の通訳者対応が不足している。
○特定の機関・者に依存した受入体制である。

政策の展開

政策1　埠頭における受入態勢の充実

青森の多彩な地域資源を活用しながらクルーズ船入出港時の催事、埠頭での体験ブースや販売ブースを出店するほか、観光案内機能の充実とともに、お客様の利便性の向上に資する施設、設備の充実を図ります。

政策2　街中における受入態勢の整備

埠頭と隣接する中心市街地商店街が有する青森ねぶたやりんご、地域ならではの食や民芸品、歴史的な遺産、更には両替など多様な施設・機能をお客様がストレスなく利用できるよう誘導・案内の充実を図るとともに、地域一体でクルーズ船を迎え入れる環境を醸成します。

政策3　魅力的な観光コースの造成

八甲田に代表される四季折々の景観を楽しめる豊かな自然、三内丸山遺跡や弘前城をはじめ神社仏閣等の歴史資産、祭りや食など、青森ならではの地域文化を活かし、県内の資源をつないだここでしか触れることのできない魅力的で多彩な観光コース造成を進めます。

政策4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成

クルーズ船寄港時に地域をあげてお出迎えする機運を醸成するため、クルーズ船の寄港情報の発信を充実するとともに、市民、県民がクルーズに触れ親しむことができる環境の整備に努めます。

政策1　埠頭における受入態勢の充実

施策1　青森の特色ある歓迎催事等の実施

市民活動団体や地域の方々、県内の各自治体と協力・連携し、地域の特色ある多様な催事の実施や多くの市民・県民が参加しやすい環境を整備します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	市民団体・学校等と連携した歓迎催事等実施事業	市内の文化芸術団体、幼稚園や保育園、各学校と連携し、多くの市民が参加できる青森ならではの歓迎催事を実施します。	・青森ねぶた囃子の演奏 ・幼稚園児等の演舞の実施 ・文化芸術団体・学校等との連携促進 ・市民参加型の歓迎催事等の実施	市民活動団体、幼稚園、保育園、学校、市町村等			
②	各自治体と連携した歓迎催事等実施事業	各自治体の祭りや伝統芸能など、多様な資源を活用した青森ならではの歓迎催事等を実施します。	・弘前ねぷたまつりや五所川原立佞武多の囃子の演奏の実施 ・各自治体等との連携の促進 ・各自治体の伝統芸能による歓迎催事の実施	市町村等			
③	新中央埠頭駐車場利活用事業	クルーズ船寄港時に多くの市民・県民が歓迎催事等に参加しやすい環境を整備するため、新中央埠頭の敷地内の一部を臨時の駐車場として開放します。	・臨時駐車場として開放	県			

※短期：1年～3年、中期：3年～5年、長期：5年～

お出迎え風景（新中央埠頭）

政策1　埠頭における受入態勢の充実

施策2　観光案内、物産販売ブース等の設置

クルーズ船入港シーズンにあわせ、お客様やクルーのための観光案内所や物産販売、体験コーナー、休憩コーナーを展開していくため、恒常的・機能的なブース設備を設置します。

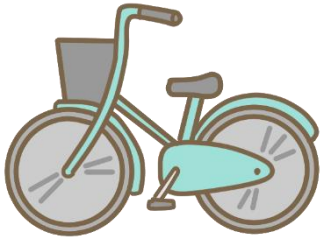
番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	観光案内事業	クルーズ船寄港時に埠頭等で日本語、外国語の観光案内を実施します。	・県・市・通訳ボランティアや高校生等による観光案内態勢の充実	県、市町村、青森観光コンベンション協会、青森市国際交流協会、学校等			
②	物産販売・観光PR事業	各自治体と連携し、お客様やクルーが喜ぶ青森産品や特産品等の販売、振る舞いや観光PRを実施します。	・青森市内商店街や地元物産販売事業者による青森産品等の販売 ・県内各自治体の物産の販売や振る舞いの実施 ・ミニねぶたの展示	市町村、商店街、民間事業者等			
③	体験コーナー実施事業	各自治体と連携し、こぎん刺しなどの青森らしい文化や郷土芸能等が体験できるコーナーを実施します。	・こぎん刺しやミニ金魚ねぶたの製作体験コーナーの実施 ・お茶体験や着物着付け体験の実施	市町村、商店街、民間事業者、市民活動団体等			
④	効果的な機能配置事業	お客様にとって分かりやすい各ブースや二次交通乗り場など、埠頭における効果的な機能配置に見直します。	・機能的配置案の検討・作成 ・効果的な機能的配置の実施 ・誘導案内板の整備				

政策1　埠頭における受入態勢の充実

施策3　二次交通の充実

クルーズのお客様やクルーの需要に合わせた二次交通の充実を図ります。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	タクシー運行事業	お客様やクルーのためタクシーを運行します。	・送迎タクシーや観光タクシーの運行 ・クルーズ船用モデルコースの造成 ・タクシードライバーのおもてなしの向上研修	青森市タクシー協会等			
②	レンタサイクル実施事業	お客様やクルーの移動手段としてレンタサイクルを実施します。	・レンタサイクルの実施				



（基本政策1）
政策2　街中における受入態勢の整備

青森港国際化推進協議会

施策1　受入環境の充実

クルーズ船寄港時の受入態勢の充実や情報共有を図ります。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	歓迎ポスター等掲出事業	クルーズ船の寄港に合わせ、歓迎フラッグや歓迎ポスター等を掲出します。	・クルーズ船歓迎ポスター等の作成・掲出 ・歓迎グッズの検討・作成	商店街、観光施設等			
②	クレジット精算等対応店の拡充事業	お客様やクルーが買い物しやすい環境を整備します。	・クレジット精算等対応についての調査、検討 ・事業者等に向けたセミナーの実施	商店街、観光施設等			
③	受入態勢充実事業	クルーズ船のお客様に限定した特典の創設、各種イベントの開催日をクルーズ船の寄港日に実施できるよう配慮します。	・中心市街地でのイベント、サービスの提供・拡大・充実	民間事業者、観光施設等			
④	配達カウンター設置事業	お土産等を海外宅送するサービスを実施します。	・配達カウンターの調査・検討 ・配達カウンターの実施	商店街、観光施設等			
⑤	地域ふれあい観光事業	地域の方とふれあえる観光案内を実施します。	・地域の方による観光案内（あおもり街てく等）の実施	商店街、観光施設、民間事業者、市民活動団体等			

政策2　街中における受入態勢の整備

施策2　案内機能の充実

外国人旅行者が安心して街中を歩けるように標識の多言語化や分かりやすい情報収集ツールを整備します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	言語標識整備事業	外国人観光客に分かりやすい多言語の標識等を整備します。	・中心市街地案内板やバス停の多言語案内板の作成 ・多言語による路線名や方向指示板などの設置	県、市、民間事業者等			
②	情報収集ツール整備事業	両替施設、免税店などお客様が求める情報が集約できるツール等の作成を進めます。	・情報ツールの調査・検討 ・情報収集ツールの作成				
③	臨時観光案内所等設置事業	クルーズ船寄港時にあわせ、JR青森駅前の観光案内所等に臨時の観光案内所や通訳ボランティアを設置します。	・寄港日に合わせ駅前等に臨時観光案内所を設置	民間団体、観光関連事業者等			

政策3　魅力的な観光コースの造成

施策1　周遊コースの造成

フリーのお客様や船社等へのオプショナルツアーのセールスのため、バスやレンタカー、鉄道を利用し、青森県内の観光地等を楽しむことができるコースやお客様の観光動向を把握し、ニーズに合わせたコースを造成します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	青森県内周遊コース造成事業	オプショナルツアー向けのモデルコースの造成、フリーで下船した観光客向けに公共交通機関を活用した県内観光地等を周遊できるモデルコースの造成を行います。	・オプショナルツアー向け観光地等調査 ・青森県周遊コースの造成	県、市町村、青森観光コンベンション協会			

（基本政策1）
政策4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成

青森港国際化推進協議会

施策1　クルーズ人口の増加

市民や県民がクルーズ船に親しみ、クルーズ人口の増加につなげるため、船内見学会や市民クルーズの実施、またクルーズ船の寄港情報等を発信します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	船内見学会実施事業	クルーズ船の協力により、市民等を対象とした船内見学会を実施します。	・市民船内見学会の実施				
②	市民・県民クルーズ実施事業	クルーズの潜在需要を掘り起こすため、市民・県民クルーズを実施します。	・市民・県民クルーズの実施				
③	青森港クルーズ船情報発信事業	クルーズ船の受入情報等を広報誌や協議会のホームページに掲載し、またテレビ等の多様な媒体に働きかけ、クルーズ船寄港日に多くの市民・県民が集まれるようにします。	・広報あおもりや協議会のホームページに寄港情報を掲載 ・多様なメディアを活用した情報提供のほか、多くの市民へ情報が伝わる仕組みの検討				

政策4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成

施策2　青森市観光交流サポーター等の充実

青森港の受入れのレベルアップのため、青森市観光交流サポーターや通訳ボランティア等の環境整備や研修会等を実施します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	青森市観光交流サポーター等連携事業	クルーズ船寄港時の歓送迎イベントなどでおもてなしを実施します。	・歓迎、送迎イベント等の実施				
②	クルーズ受入セミナー実施事業	青森市観光交流サポーターやボランティア、関係者などクルーズ船受入れの研修会を開催します。	・クルーズに特化したセミナー等の実施				

基本政策２　戦略的なポートセールス

国内外の船社、代理店及び旅行事業者等に対するポートセールス、寄港施設や立地環境の視察や地域資源を体験する機会としての招請事業を定期的に実施するほか、SNS等を活用し寄港地としての利便性や魅力を積極的に広く世界へ発信します。また青森港と新幹線や空港との近接性の強みを活かし、青森港発着クルーズの誘致など、クルーズの拠点化を目指します。

青森港の特徴

○これまでの先進的な取組により、人脈形成、ノウハウの蓄積がある。
○国・県・市並びに事業者が一体となって取り組む環境（体制）が整っている。
○自然の良港として天候の影響を受けにくい。
○クルーズ船が入港可能な港湾施設を2か所所有している。
○青森港と駅や空港との距離が近い。
○ヨーロッパなど新たなマーケットに対する情報が不足している。

政策の展開

政策1　国内外への情報発信

新たなマーケットも含め、日本国内外の船社や旅行会社への定期的なセールス、各種の商談会やコンベンション等へ参加するほか、青森市へ船社等のキーパーソン等を招請し青森港の受入環境や観光コース等の情報を発信します。さらにはアドバイザーの設置やSNSを活用し、青森港の情報・魅力を積極的に発信します。

政策2　クルーズ船の拠点港化

青森港を寄港地としてだけではなく、発着港としての拠点港化を図るため、鉄道会社や航空会社との連携、助成制度の充実を図ります。

政策１　国内外への情報発信

施策1　青森港の魅力の発信

国内外の船社、旅行会社への定期的なポートセールや船社キーパーソンの招請など青森港の寄港地・拠点港としての魅力を発信します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	国内ポートセールス事業	国内の船社や旅行会社への事務レベルのポートセールスとトップセールス（青森市）を実施します。	・市、商工会議所、青森観光コンベンション協会等が連携したトップセールスや事務レベルでのポートセールスを実施 ・ポートセールス訪問機会の拡充 ・東京ビジネスセンターとの連携				
②	国外ポートセールス事業	北米又は欧州の船会社等にポートセールスを実施します。	・北米の船社等へのポートセールスを実施 ・欧州の船社等へのポートセールスを実施	県			
③	青森観光FAMツアー実施事業	船社や旅行会社等の関係者を青森市に招請し、観光施設の視察や意見交換会を実施します。	・船社や旅行会社等に対する招請を実施				
④	船社キーパーソン招請事業	国内外の船社のキーパーソンを招請し、寄港数の増加を図ります。	・招請事業の実施	県			

政策１　国内外への情報発信

施策1　青森港の魅力の発信

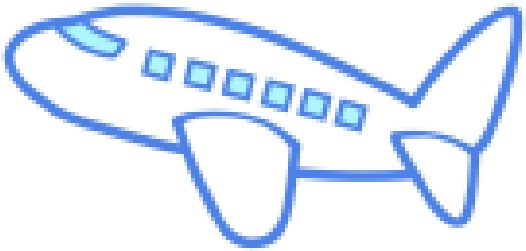
番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
⑤	商談会等参加事業	国内外で開催される商談会やクルーズコンベンションへ参加し、青森港の魅力を発信します。	・商談会等への参加				
⑥	北米アドバイザー設置事業	ポートセールスと平行して北米の船社に定期的に青森港の情報を発信するため、現地にアドバイザーを設置します。	・北米アドバイザーを設置				
⑦	6港連携事業	6港（青森港、金沢港、境港、広島港、北九州港、神戸港）が連携し、欧州でセミナーを開催します。	・6港が連携し、海外でポートセールスを実施 ・6港連携寄港コースの造成				
⑧	青森港情報発信事業	青森港国際化推進協議会のホームページやSNSを活用し、青森港の情報・魅力を発信します。	・青森港国際化推進協議会のホームページの運用 ・SNSの活用 ・直接国内外の人々に伝わる有効な手段・方法の検討				

政策2　クルーズ船の拠点港化

施策1　青森港のクルーズ船の拠点港化への取組

青森港のクルーズ船の拠点港化を図るため、鉄道会社や航空会社との連携、青森港発着クルーズの誘致を図ります。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	レール＆クルーズ、フライ＆クルーズ実施事業	トレイン＆クルーズやフライ＆クルーズなどの商品化に向け、鉄道会社や航空会社と連携を図ります。	・商品化の調査・検討 ・商品化				
②	青森港発着クルーズセールス事業	青森港発着クルーズを誘致するため、船社等へのセールを実施します。	・青森港発着クルーズ実現に向けた調査・検討 ・発着クルーズの商品化				
③	青森港寄港促進事業	他港との優位性を確保し、青森港の寄港数増加のため、給水助成を実施します。	・青森港クルーズ船支援助成金（給水助成）の実施 ・助成制度の整理				



基本政策３　青森港の施設・設備の充実

国内外のクルーズ船が安全・安心に寄港するため、岸壁や港湾施設の整備を促進します。また、お客様の利便性・快適性の向上を図るため、観光案内・物販、将来的なCIQ施設として旅客ターミナルの整備を検討します。

青森港の特徴

〇東北で唯一の旅客船専用岸壁が整備されている。
〇クルーズ船の受入れが可能な岸壁として、新中央埠頭（旅客ターミナル有）、沖館埠頭を有している。
〇自然の良港として静穏度が高く天候の影響を受けにくい。

政策の展開

政策1　クルーズ船受入施設の整備・充実

クルーズ船の需要増大及び船舶の大型化に対応した施設の整備を図るほか、クルーズ船利用者の利便性・快適性の向上及び災害時等における拠点港としての機能の充実強化を図るため、旅客ターミナルの整備を検討します。

政策1　クルーズ船受入施設の整備・充実

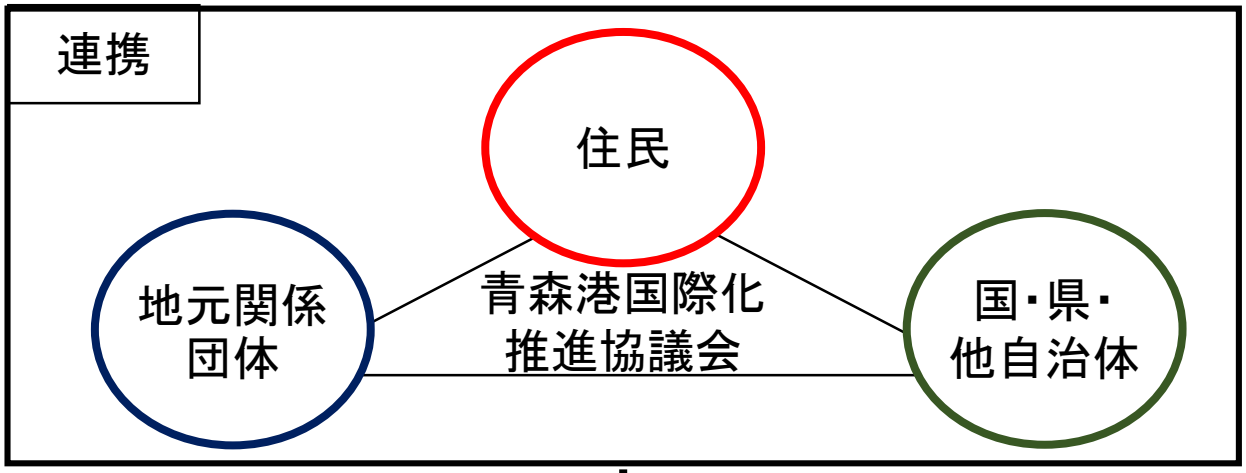
施策1　施設の整備･充実

大型クルーズ船の接岸や寄港数の増加に対応するため、新中央埠頭及び沖館埠頭の整備･充実を図ります。また、観光案内機能やCIQ、災害用の備蓄倉庫を備えた旅客ターミナルの整備を検討します。

番号	事務事業名	事業概要	主な取組	関係団体	実施時期		
					短期	中期	長期
①	沖館埠頭整備事業	22万トン級のクルーズ船が寄港できるよう防舷材や係船柱を改良します。	･防舷材･係船柱の改良	国			
②	新中央埠頭旅客ターミナル事業	観光案内機能やCIQ、また災害時に対応できる備蓄倉庫を備えた旅客ターミナルのあり方を検討します。	･他港のターミナル調査	国、県、青森市			
③	照明設備整備事業	夜間の安全性を確保するため、埠頭への動線の照明を整備をします。	･可搬式夜間照明の設置	県			

基本政策４　推進体制

「１　受入態勢の充実・強化」・「２　戦略的なポートセールス」・「３　青森港の施設・設備の充実」を着実に推進するため、本アクションプランをもとに事業の実施、要望活動、さらには毎年度のフォローアップや事業の見直しにより、実効性のある計画とします。



・事業実施　・要望活動　・事業見直し

目指すべき将来の姿

青森港に寄港するクルーズ船100隻、クルーズ旅客数10万人

地域活性化　**雇用の創出**　**青森港のブランド力向上**

６　青森港クルーズ船寄港促進アクションプラン事業一覧表

※短期：1年～3年、中期：3年～5年、長期：5年～

目指すべき将来の姿	基本政策	政策	施策	事務事業	主な取組	実施主体	実施時期		
							短期	中期	長期
青森港に寄港するクルーズ船１００隻、クルーズ旅客数１０万人	1　受入態勢の充実・強化	1　埠頭における受入態勢の充実	1 青森の特色ある歓迎催事等の実施	①市民団体・学校等と連携した歓迎催事等実施事業	・青森ねぶた囃子の演奏 ・幼稚園児等の演舞の実施 ・文化芸術団体・学校等との連携促進 ・市民参加型の歓迎催事等の実施	市民活動団体、幼稚園、保育園、学校、市町村等	■		
				②各自治体と連携した歓迎催事等実施事業	・弘前ねぶたまつりや五所川原立佞武多の囃子の演奏の実施 ・各自治体等との連携の促進 ・各自治体の伝統芸能による歓迎催事の実施	市町村等	■		
				③新中央埠頭駐車場利活用事業	・臨時駐車場として開放	県	■	■	
			2 観光案内、物産販売ブース等の設置	①観光案内事業	・県・市・通訳ボランティアや高校生等による観光案内態勢の充実	県、市町村、青森観光コンベンション協会、青森市国際国流ボランティア協会、学校等	■	■	
				②物産販売・観光PR事業	・青森市内商店街や地元物産販売事業者による青森産品等の販売 ・県内各自治体の物産の販売や振る舞いの実施 ・ミニねぶたの展示	市町村、商店街、民間事業者等	■		
				③体験コーナー実施事業	・こぎん刺しやミニ金魚ねぶたの製作体験コーナーの実施 ・お茶体験や着物着付け体験の実施	市町村、商店街、民間事業者、市民活動団体等	■		
				④効果的な機能配置事業	・機能的配置案の検討・作成 ・効果的な機能的配置の実施 ・誘導案内板の整備		■	■	
			3　二次交通の充実	①タクシー運行事業	・送迎タクシーや観光タクシーの運行 ・クルーズ船用モデルコースの造成 ・タクシードライバーのおもてなしの向上研修	青森市タクシー協会等	■		
				②レンタサイクル実施事業	・レンタサイクルの実施		■	■	
		2　街中における受入態勢の整備	1　受入環境の充実	①歓迎ポスター等掲出事業	・クルーズ船歓迎ポスター等の作成・掲出 ・歓迎グッズの検討・作成	商店街、観光施設等	■		
				②クレジット精算等対応店の拡充事業	・クレジット精算等対応についての調査、検討 ・事業者等に向けたセミナーの実施	商店街、観光施設等	■	■	■
				③受入態勢充実事業	・中心市街地でのイベント、サービスの提供・拡大・充実	民間事業者、観光施設等	■		
				④配達カウンター設置事業	・配達カウンターの調査・検討 ・配達カウンターの実施	商店街、観光施設等	■	■	■
				⑤地域ふれあい観光事業	・地域の方による観光案内（あおもり街てく等）の実施	商店街、観光施設、民間事業者、市民活動団体等	■		
			2　案内機能の充実	①言語標識整備事業	・中心市街地案内板やバス停の多言語案内板の作成 ・多言語による路線名や方向指示板などの設置	県、市、民間事業者等	■	■	■
				②情報収集ツール整備事業	・情報ツールの調査・検討 ・情報収集ツールの作成		■	■	■
				③臨時観光案内所等設置事業	・寄港日に合わせ駅前等に臨時観光案内所を設置	民間団体、観光関連事業者等	■		
		3　魅力的な観光コースの造成	1　周遊コースの造成	①青森県内周遊コース造成事業	・オプショナルツアー向け観光地等調査 ・青森県周遊コースの造成	県、市町村、青森観光コンベンション協会	■	■	
		4　青森市民・県民のクルーズ意識の醸成	1　クルーズ人口の増加	①船内見学会実施事業	・市民船内見学会の実施		■		
				②市民・県民クルーズ実施事業	・市民・県民クルーズの実施		■		
				③青森港クルーズ船情報発信事業	・広報あおもりや協議会のホームページに寄港情報を掲載 ・多様なメディアを活用した情報提供のほか、多くの市民へ情報が伝わる仕組みの検討		■		
			2　青森市観光交流サポーター等の充実	①青森市観光交流サポーター等連携事業	・歓迎、送迎イベント等の実施		■		
				②クルーズ受入セミナー実施事業	・クルーズに特化したセミナー等の実施		■		

目指すべき将来の姿	基本政策	政策	施策	事務事業	主な取組	実施主体	実施時期		
							短期	中期	長期
青森港に寄港するクルーズ船100隻、クルーズ旅客数10万人	2 戦略的なポートセールス	1 国内外への情報発信	1 青森港の魅力の発信	①国内ポートセールス事業	・市、商工会議所、青森観光コンベンション協会等が連携したトップセールスや事務レベルでのポートセールスを実施 ・ポートセールス訪問機会の拡充 ・東京ビジネスセンターとの連携				
				②国外ポートセールス事業	・北米の船社等へのポートセールスを実施 ・欧州の船社等へのポートセールスを実施	県			
				③青森観光FAMツアー実施事業	・船社や旅行会社等に対する招請を実施				
				④船社キーパーソン招請事業	・招請事業の実施	県			
				⑤商談会等参加事業	・商談会等への参加				
				⑥北米アドバイザー設置事業	・北米アドバイザーを設置				
				⑦6港連携事業	・6港が連携し、海外でポートセールスを実施 ・6港連携寄港コースの造成				
				⑧青森港情報発信事業	・青森港国際化推進協議会のホームページの運用 ・SNSの活用 ・直接国内外の人々に伝わる有効な手段・方法の検討				
		2 クルーズ船の拠点港化	1 青森港のクルーズ船の拠点港化への取組	①レール&クルーズ、フライ&クルーズ実施事業	・商品化の調査・検討 ・商品化				
				②青森港発着クルーズセールス事業	・青森港発着クルーズ実現に向けた調査・検討 ・発着クルーズの商品化				
				③青森港寄港促進事業	・青森港クルーズ船支援助成金（給水助成）の実施 ・助成制度の整理				
	3 青森港の施設・設備の充実	1 クルーズ船受入施設の整備・充実	1 施設の整備・充実	①沖館埠頭整備事業	・防舷材・係船柱の改良	国			
				②新中央埠頭旅客ターミナル事業	・他港のターミナル調査	国、県、青森市			
				③照明設備整備事業	・可搬式夜間照明の設置	県			

APIC 青森港国際化推進協議会